

# 仕様

品名	捕虫器セット	電源	100V 50/60Hz
型番	MC-400	製品寸法 (捕虫ケース取付時)	横684×幅61×高さ157mm
誘虫ランプ	20W直管B Lランプ1本 (品番FL20SBL)		重量 約970g (電源コード含まず)
グローランプ	1個 (ネジ式) (品番FG-1E)	電源コード	2m

交換用サービス部品仕様 (各セットは別々の販売です)

サービス部品名	型番	セット内容
捕虫ケースセット	MP-4001	捕虫ケース 4個 蛍光器具用マジックテープA 6個
捕虫トレイセット	MP-4002	捕虫トレイ 4個

## アフターサービスについて

- ◆捕虫器MC-400の使用中に異常が生じた場合は、使用を中止し、速やかにお求めになった販売店へご相談ください。
- ◆捕虫ケース、捕虫トレイなどの交換部品はお求めになった販売店でお買い求めください。  
なお交換部品の入手が困難な場合は下記のシューお客様ご相談センターへご連絡ください。
- ◆ご相談、ご購入されるときは、お買い上げの時期、器具の品名、型番をお知らせください。

シューお客様ご相談センター	〒340-0807 埼玉県八潮市新町9
TEL 048-931-3110	受付時間 月～金の9時～12時 13時～17時 (祝日・年末年始・夏季などの休業中を除く)

■最新情報 | <http://www.sure-ishizaki.co.jp>

**SURE**  
株式会社 石崎電機製作所

東日本 営業所 〒111-0051 東京都台東区蔵前3-5-15 TEL.03-5687-7031  
西日本 営業所 〒550-0013 大阪市西区新町1-25-7 TEL.06-6541-3893

# シュー 捕虫器ムシキャッチポン (屋内用) MC-400 PAT.P

## 取扱説明書

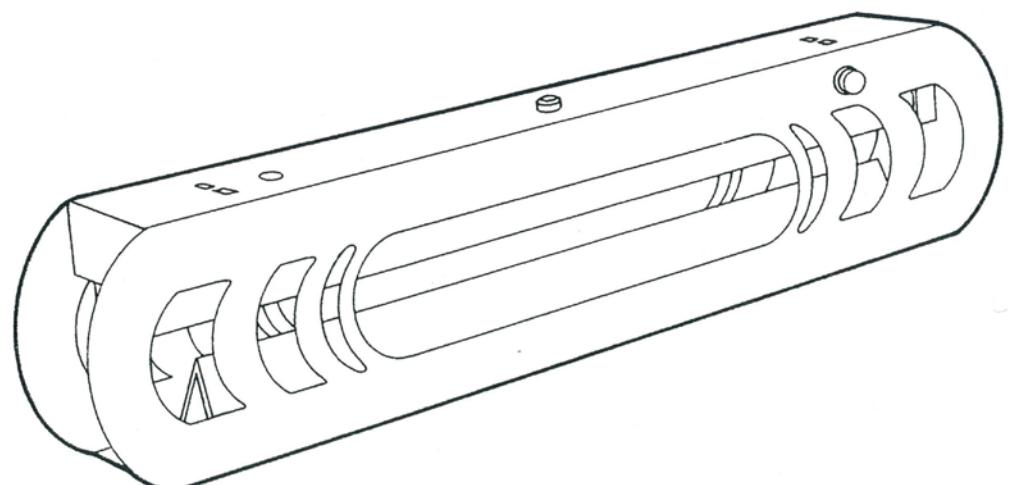
このたびはシュー捕虫器をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

### !**注意**

本器の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくため、また安全のため、この取扱説明書をご使用前に必ず最後までお読みください。  
お読みになった後、いつでも必要なときに取り出せるように、所定の場所に必ず保管してください。

### 本器の特長

- ・飛翔昆虫を誘虫ランプで引き寄せ粘着捕虫紙で強力にキャッチ。
- ・紙製の捕虫ケース・捕虫トレイは交換式でお手入れ簡単、清潔です。
- ・捕虫トレイはW形とし、捕獲面積を広くしました。



!**注意** 照明器具ではありません。捕虫用専用器としてお使いください。

## 安全上のご注意

この取扱説明書では、使われる方や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容（表示・図記号）をよく理解して、記載事項を必ずお守りください。

[表示の説明]

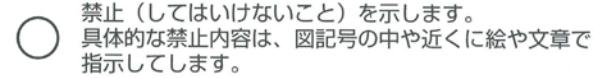


この表示を無視して間違った取り扱いをしますと、使用者や近づいた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。

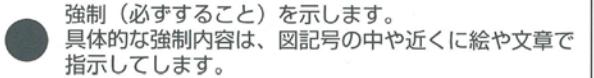


この表示を無視して間違った取り扱いをしますと、使用者や近づいた方が障害を負う可能性が想定されること、また、物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

[図記号の説明]



禁止（してはいけないこと）を示します。  
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示してします。



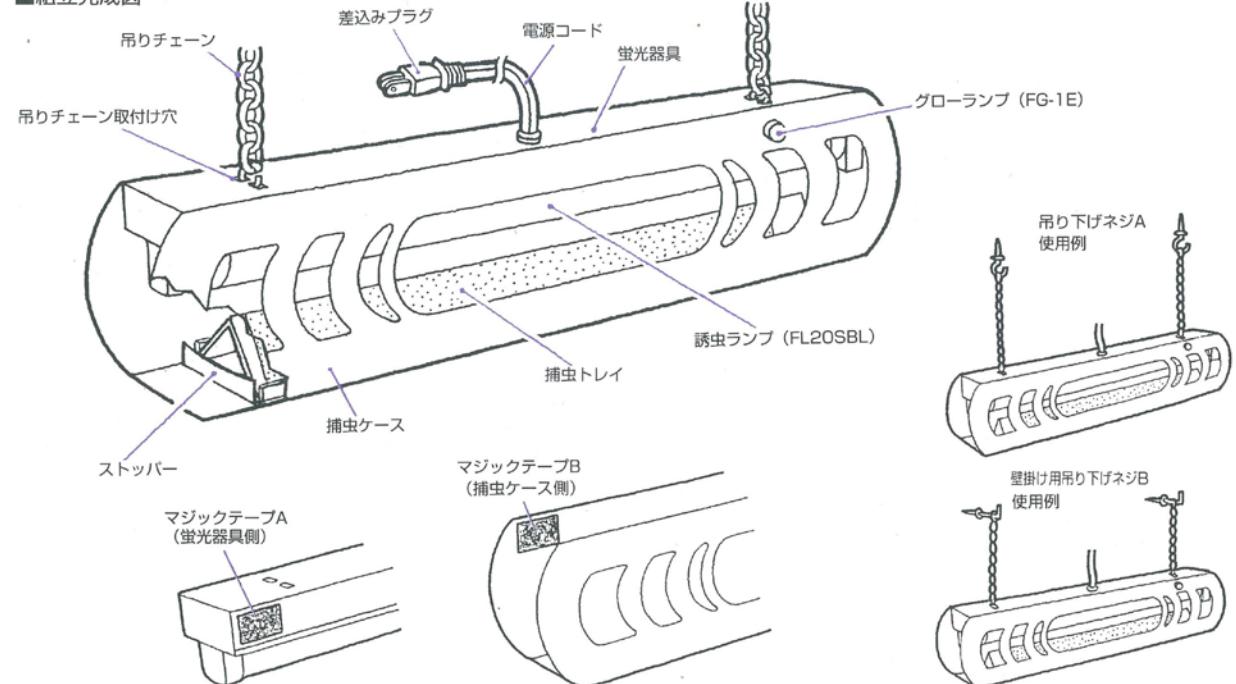
強制（必ずすること）を示します。  
具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示してします。

[免責事項について]

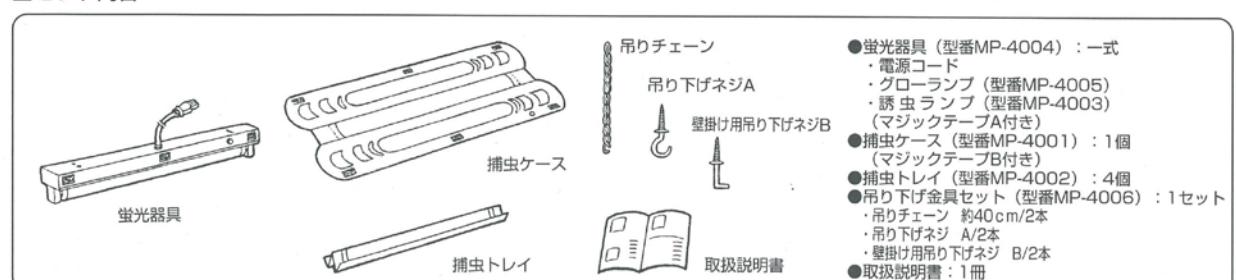
ここに掲げる警告・注意事項を無視して使用したために発生した、人身・物損およびこれに付随した損害に関しては、当社は一切その責任を負いかねます。

## 各部の名称

■組立完成図



■セット内容



セット内容を必ず確認してください。

## ⚠️ 警告

○次の場所には設置しない。  
爆発、火災、落下、感電、器具の劣化等が発生します。



・爆発物、揮発性引火物のあるところ



・屋外、軒下や風が強いところ



・水のかかるところや湿気が多いところ



・ガスレンジなどの火気の上や近いところ



・吊り下ネジがしっかり固定できないところ

・幼児の手の届くところ

○修理技術者以外の人は分解・修理を行わない。  
また、改造をしない。  
火災、感電、器具損傷の原因となります。



分解禁止

○水中に入れたり、浸したりしない。  
ショート、感電の恐れがあります。



水濡れ注意

○幼児や子どもだけで使わせない。  
やけど・感電・けがをすることがあります。



禁止

## ⚠️ 注意

○濡れた手で差込プラグをコンセントに抜き差ししないでください。  
感電事故の原因となります



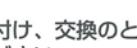
感電注意

○電源コードを傷つけたり、破損・加工したり、無理に引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。  
コードが破損し、火災、感電の原因となります。



禁止

○殺虫剤やスプレーなどの噴霧はしないでください。  
器具の変色、悪臭発生の原因となります。



電源プラグを抜く

○捕虫ケース、捕虫トレイは指定通りに取り付け、交換のときは必ず電源プラグを抜いてから行ってください。  
感電事故の原因となります。

○誘虫ランプ、グローランプは指定通りに確実に取り付けてください。  
落下してけがをする恐れがあります。



確実に

○蛍光器具の上にタオル等の布をかぶせないでください。  
火災、落下、器具の劣化等が発生します。



禁止

○点灯中や消灯直後のランプや蛍光器具に触れないでください。  
やけどの原因となります。



接触禁止

○捕虫トレイの粘着剤が衣服や身体に付着しないように注意してください。  
万が一身体に付着した場合はアルコール等で拭き取ってください。



取扱注意

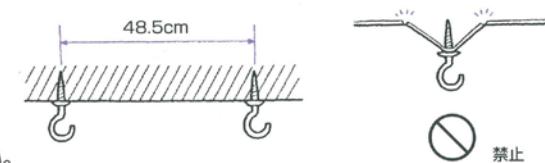
○捕虫トレイの粘着力では大きなハエや虫が捕れない場合があります。

## 組み立て方と取り付け方

### 吊り下げネジの取り付け方

- 吊り下げネジを取り付ける  
しっかりと天井や梁に吊り下げネジAを48.5cmの間隔で2本取り付けます。  
壁掛け式の場合はしっかりと壁に吊り下げネジBを同様に取り付けます。(本器と壁の間を必ずあけてください)

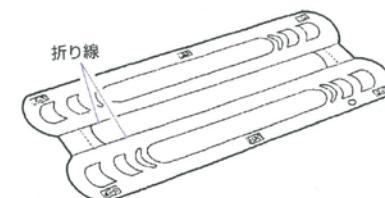
(注)石膏ボードなど、もろい部分への取り付けは行わないでください。



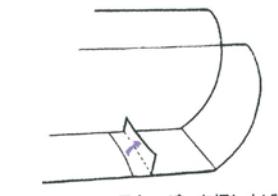
### 捕虫ケースの組み立て方

- 蛍光器具に取り付ける前に

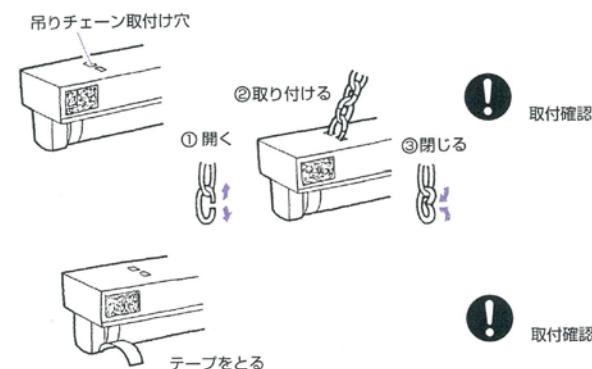
- 1.捕虫ケースに折り目を付ける。  
表面(印刷面)を裏にして、底部分の折り線2本ともよく折りまげます。



- 2.底面のストッパーを折り曲げる。  
ストッパーを印刷面から押し込み、ほぼ直角になるようによく折り曲げてください。  
注)ストッパーは捕虫トレイの脱落を防ぎますので、必ず折り曲げてください。  
・捕虫ケースは紙製ですので取り扱いには十分注意してください。

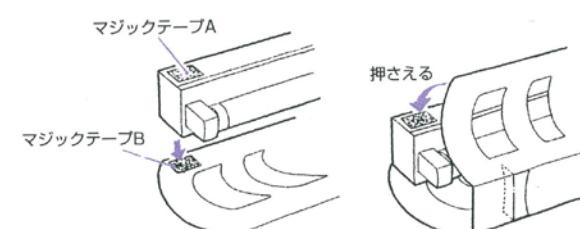


- 3.蛍光器具に吊り下げチェーンを取り付ける。(1本の長さ約40cm)  
蛍光器具の上部のチェーン取り付け穴にチェーンを取り付け、外れないようにしっかりと止める。



- 蛍光器具への取り付け

- 1.捕虫ケースの表面(印刷面)を裏にして広げる。



- 2.蛍光器具に捕虫ケースを取り付ける。  
・蛍光器具のマジックテープAと広げた捕虫ケースのマジックテープBを貼り合わせます。(グローランプの穴に注意してください)  
・次にもう一方を同じように貼ります。(合計6箇所です)  
・両側ともずれないように、しっかりと押さえてください。



- 3.捕虫ケースの底部分が直角になるようにする。  
捕虫トレイが固定されなかったり、虫が落下したりします。

### 捕虫トレイの組み立て方

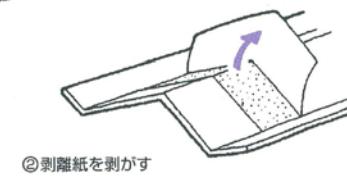
- ・袋から出したときの形が捕虫ケースに差し込むときの形です。



- 剥離紙を剥がす。  
1.粘着紙の両端のテープを剥がす。

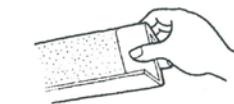


- 2.剥離紙を剥がす。  
注)粘着面に触れないように注意してください。



接触禁止

- 捕虫トレイは図のように持って捕虫ケースに差し込んでください。  
○捕虫トレイの粘着面には虫のイラストが印刷されています。

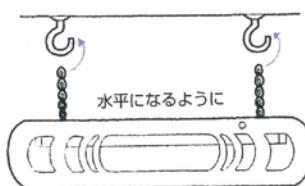


トレイの持ち方

## 正しい使い方

- 1.本器を吊り下げる

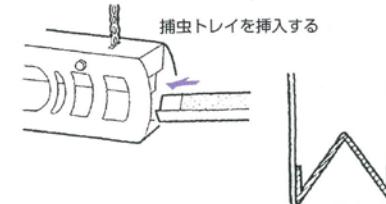
- 組み立てた本器の吊りチェーンを持って、吊り下げネジに取り付けます。  
高さ調節は吊り下げチェーンで行ってください。



確実に

- 2.捕虫トレイを取り付ける

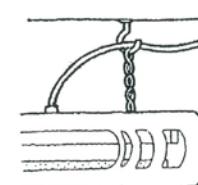
- 捕虫トレイを捕虫ケースの側面より差し込みます。  
必ず立ち上げた左右のストッパーの間に納めてください。  
注)粘着面には触れないでください。



接触禁止

- 3.配線を行う

- 電源コードの長さは2mですので、短い場合は延長コードを別途ご用意ください。  
○本器の電源コードは図のように吊り下げネジに引っ掛けてください。  
注)電源コードが本器に触れないよう注意してください。



取付確認

- 4.ランプの点灯

- 電源プラグをコンセントに差し込むと、誘虫ランプが点灯します。  
○誘虫ランプ、グローランプの取り付けを確認してください。



電源プラグを抜く

- 5.使わないとときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 部品の交換について

捕虫ケース、捕虫トレイ、誘虫ランプ、グローランプなどはサービス部品として用意されていますので交換の際にはお買い求めください。

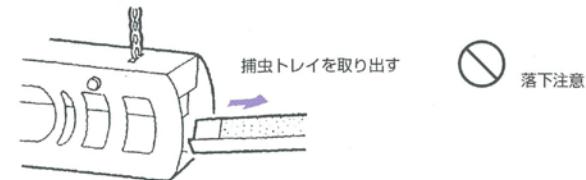
### 捕虫ケースの交換

捕虫ケースが汚れたり、破損したら交換してください。

1.電源プラグを抜く。

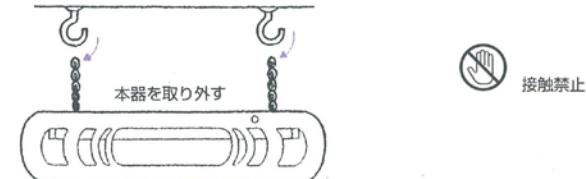
2.捕虫トレイを捕虫ケースの側面より抜き取る。

(注)虫が床等に落下しないようにご注意ください。



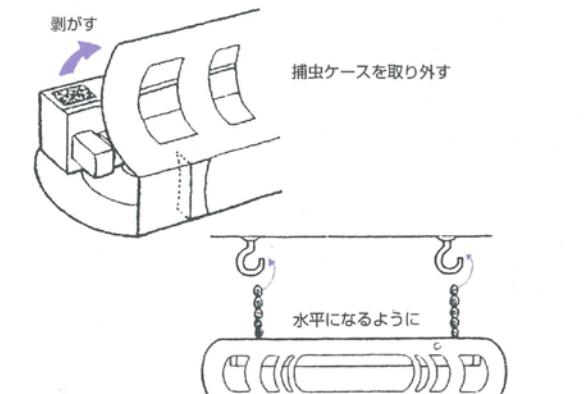
3.本器を取り付け位置より外す。

(注)誘虫ランプが熱い場合は冷めてから行ってください。



4.蛍光器具から捕虫ケースを取り外す。

本器を横置きにして、蛍光器具から捕虫ケースを取り外してください。



5.蛍光器具を清掃する。

蛍光器具が汚れていたら、拭き取るなどしてください。

6.捕虫ケースを捨てる。

不要になった捕虫ケースは捨ててください。

7.捕虫ケースを取り付ける。

新しい捕虫ケースを蛍光器具に取り付け、もとの位置に取り付けてください。

○取り付け方は「捕虫ケースの組み立て方」、「正しい使い方」の項の順に行ってください。

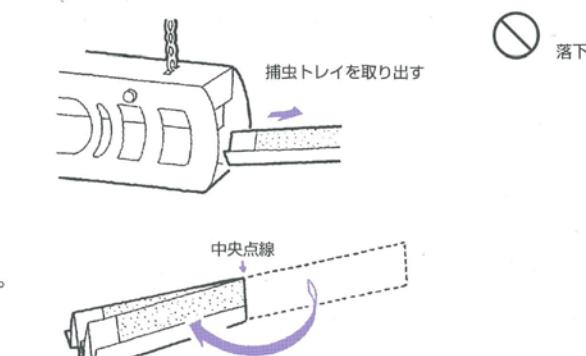
### 捕虫トレイの交換

捕虫トレイは定期的に交換してください。

1.電源プラグを抜く。

2.使用済みの捕虫トレイを捕虫ケースの側面より抜き取る。

(注)虫が床等に落下しないようにご注意ください。



3.捕虫トレイを捨てる。

捕虫トレイを図のように中央の点線で折って捨ててください。

4.新しい捕虫トレイを取り付ける。

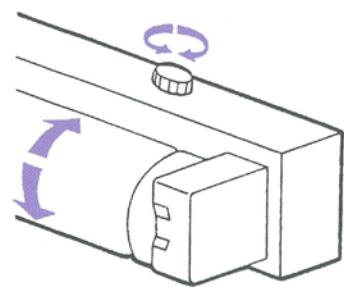
組み立て方は「捕虫トレイの組み立て方」の項をご覧ください。

## 誘虫ランプ・グローランプの交換

1.電源プラグを抜く。

2.捕虫トレイを捕虫ケースの側面より抜き取る。

(注)虫が床等に落下しないようにご注意ください。



3.本器を取り付け位置より外す。

(注)誘虫ランプが熱い場合は冷めてから行ってください。

4.ランプを交換する。

不良ランプを取り外し、新しいランプを取り付けます。

5.もとの位置に取り付ける。

「正しい使い方」の項をご覧ください。



**△注意** ランプは破損しやすいので、取り扱いにはご注意ください。けがの原因となります。

製品規格	誘虫ランプ (品番) FL20SBL (20W直管) グローランプ (品番) FG-1E (ネジ式)
------	---

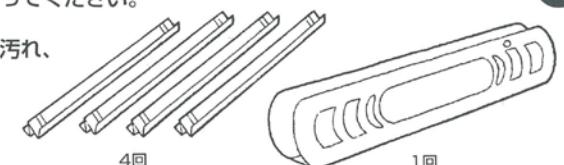
誘虫ランプ及びグローランプは規格品ですので、左記の品名・品番にて販売店・電機店などでお買い求めになれます。

## 上手な使い方



お手入れや交換のときは必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

◆捕虫ケース・捕虫トレイはお手入れできませんので、汚れ、虫の捕獲状況を確認して定期的に交換してください。  
捕虫トレイを使い続けると、捕虫能力が低下します。  
・捕虫トレイ4回に捕虫ケース1回が交換の目安です。



◆蛍光器具や誘虫ランプの手入れ  
捕虫ケース、捕虫トレイの交換のときに乾いた布などで拭いてください。  
シンナー、アルコール、洗剤、クレンザー等は使用しないでください。

## トラブル時の点検

各部品が正しく取り付けてあっても異常が認められたときは下記を参考にしてください。

現 象	原 因	対 策
誘虫ランプが点灯しない	電源コードの不良 電源プラグの不良	電源コードの交換 電源プラグの交換
誘虫ランプが点滅する	誘虫ランプの切れ グローランプの切れ	各ランプの点検と交換
グローランプが作動しない	安定器の故障 (蛍光器具に内蔵)	安定器の交換

**△警告** 蛍光器具の分解・修理は行わないでください。火災、感電の原因となります。